

## 低温科学研究所特別共同研究「環オホーツク地域における気候変動・環境変動のモデリングと予測可能性の研究」ワークショップ(II)

日時 3月5日 13:00 ~ 6日 16:00

場所 北海道大学低温科学研究所講義室(研究棟215)

13:00 趣旨説明

13:05 藤崎 歩美 東大創成

数値モデルによるオホーツク海の海洋-海氷連成構造に関する研究

13:35 川口 悠介 北大低温研

巨大ポリニアの形成機構に関する研究

14:05 豊田 威信 北大低温研

氷板サイズ分布とパラメタリゼーション

14:35 休憩

14:50 本田 明治 海洋研究開発機構

北極海・オホーツク海の海氷域変動がユーラシアの気候に及ぼす影響

15:20 小守 信正 海洋研究開発機構

CFESによる高解像度大気海洋結合シミュレーション ~環オホーツク地域を中心に(II)~

15:50 吉田 聡 海洋研究開発機構

CFESでの低気圧活動とオホーツク海海氷

16:20 休憩

16:35 田口 文明 海洋研究開発機構

中解像度版CFESに顕れた北太平洋10年規模変動

17:05 高谷 康太郎 海洋研究開発機構

黒潮続流域における大気海洋相互作用に関する考察

17:35 中村 知裕 北大低温研

環オホーツク圏領域結合モデル:98年夏季のオホーツク高気圧

19:00 懇親会

3月6日

9:00 見延 庄士郎 北大理  
渦が拓く明日の海洋学

9:30 本井 達夫 気象研  
利尻・礼文島へのオホーツク海の流水接岸と宗谷海峡・利尻水道通過流の関係

10:00 東屋 知範 北水研  
根室南部沿岸における春季の海洋環境

10:30 休憩

10:45 小埜 恒夫 北水研  
親潮域における春季季節混合層の浅化時期の経年変化

11:15 上原 裕樹 北大低温研  
オホーツク海の等密度面気候値データセットの構築 FERHRI 収集資料を用いて

12:15 昼食

13:30 内本 圭亮 北大低温研  
西部北太平洋でのCFCシミュレーション

14:00 三角 和弘 電力中研  
北太平洋中層における鉄の水平輸送～数値モデルによる考察～

14:30 中野渡 拓也 北大低温研  
北太平洋における中層循環の変動について

15:00 総合討論

16:00 解散